

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2021年2月19日
野村不動産ホールディングス株式会社

リリースカテゴリ

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護ニーズ

社会課題

定期報告・レポート

サステナビリティボンドの発行条件決定に関するお知らせ

～環境・社会双方の課題解決に貢献する第15回無担保社債の発行について～

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：沓掛 英二）は、2021年1月19日に発表した、当社初の「サステナビリティボンド（※1、以下「本サステナビリティボンド」）」に関して、本日発行条件を決定しました。また、条件決定に伴い、後述の投資家より、投資表明をいただいておりますことをお知らせします。

1. 本サステナビリティボンドの概要

(1) 社債の名称	野村不動産ホールディングス株式会社第15回無担保社債 (サステナビリティボンド)
(2) 社債総額	100億円
(3) 利率	年0.390%
(4) 払込期日	2021年2月26日
(5) 償還期限(年限)	2031年2月26日(10年)
(6) 利払日	毎年2月26日及び8月26日
(7) 取得格付	A(株式会社日本格付研究所) A-(株式会社格付投資情報センター)
(8) サステナビリティボンドに対する第三者評価	株式会社日本格付研究所より、「JCRサステナビリティファイナンス・フレームワーク評価」の最上位評価である「SU 1(F)」の評価及び「JCRサステナビリティボンド評価」の最上位評価である「SU 1」の評価、Vigeo SASが展開するヴィジオアイリス及び株式会社格付投資情報センターより、セカンドパーティオピニオンを取得
(9) 引受証券会社	野村証券株式会社(主幹事会社)、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(独立引受幹事)、SMB C日興証券株式会社(シ団)、みずほ証券株式会社(シ団)
(10) サステナビリティボンド・ストラクチャリング・エージェント(※2)	野村証券株式会社
(11) 財務代理人	株式会社三菱UFJ銀行
(12) 資金使途	PMO(ピーエムオー)、H ¹ T(エイチワンティー)、OUKAS(オウカス)に要した資金のリファイナンスを目的とした当社子会社への投融資資金

(※1) 調達資金の使途について、①社会的課題の解決に資するものであること(社会性・ソーシャル性)、及び、②環境改善効果があること(環境性・グリーン性)の双方を有する債券。

(※2) サステナビリティボンド・フレームワークの策定及びセカンドオピニオン等外部の第三者評価の取得に関する助言等を通じて、サステナビリティボンドの発行支援を行う者。

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

2. 本サステナビリティボンドに関する投資表明

本日時点において、本サステナビリティボンドへ投資表明をいただいている投資家は以下の通りです。

<投資表明投資家一覧（五十音順）>

投資家正式名称	
あいち海部農業協同組合	アセットマネジメント One 株式会社
伊豆の国農業協同組合	株式会社大光銀行
蒲郡市農業協同組合	観音寺信用金庫
北おおさか信用金庫	桐生信用金庫
熊谷商工信用組合	群馬県信用組合
ぐんまみらい信用組合	さがみ信用金庫
さわやか信用金庫	静岡県医師信用組合
しずおか焼津信用金庫	しのめ信用金庫
新発田信用金庫	住友生命保険相互会社
諏訪信用金庫	中日信用金庫
銚子信用金庫	鶴岡信用金庫
東京海上アセットマネジメント株式会社	東濃信用金庫
富山信用金庫	豊田信用金庫
中兵庫信用金庫	ニッセイアセットマネジメント株式会社
日本生命保険相互会社	浜松磐田信用金庫
播州信用金庫	福岡県信用農業協同組合連合会
福泉信用組合	富国生命保険相互会社
富士信用金庫	ブラックロック・ジャパン株式会社
三重県信用農業協同組合連合会	三井住友 DS アセットマネジメント株式会社
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
宮崎第一信用金庫	真岡信用組合
結城信用金庫	

当社グループは、今後もサステナビリティに関する取組みを進め、様々な社会課題解決に貢献していきます。

【ご参考】

当社初のサステナビリティボンド発行に関するお知らせ（2021年1月19日発表）

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2021012501787.pdf>